

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年06月27日

計画の名称	計画的な下水道施設の改築更新による防災・安全対策の推進													
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	尾張旭市													
計画の目標	老朽化した下水道処理施設を健全な状態に保ち、施設の機能停止などを未然に防止するために、改築更新工事を実施し、安全・安心・快適な市民生活の確保を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		984	A	984	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）	（R4末）	（R5末）
1	尾張旭市下水道ストックマネジメント計画に基づく東部浄化センター改築更新工事の実施により、ライフサイクルコストを16百万円/年縮減する。 50年間における改築費用の縮減額（782百万円/50年）	0百万円/年	16百万円/年	16百万円/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	終末処 理場	改築	東部浄化センター受変電 設備（改築更新）	改築・更新	尾張旭市	■					499		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	終末処 理場	改築	東部浄化センター主流入 ゲート設備・汚水ポンプ 設備（改築更新）	改築・更新	尾張旭市	■	■				247		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	終末処 理場	改築	東部浄化センター汚泥搬 送・汚泥貯留設備（改築 更新）	改築	尾張旭市		■	■			238		策定済
		ストックマネジメント																	
												小計						984	
											合計						984		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 尾張旭市下水道課にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和6年4月
	公表の方法 事後評価後、ホームページにて公表する。
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した東部浄化センター受変電施設等を計画に基づき改築更新工事を実施することにより、ライフサイクルコストを縮減した。また、故障発生による処理停止リスクの解消に貢献した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
引き続き計画的な老朽化施設の改築更新工事を実施することで、ライフサイクルコストを縮減し、安全・安心・快適な市民生活を確保するよう努める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	16百万円/年	
	最 終 実績値	16百万円/年	